

中学部 職業教育について

本校中学部では、作業学習を中心に職業教育を行っており、週2回計4時間設定しています。その他、年2回の校内実習期間を設けており、5～10日間、登校から下校まで働くことを中心とした生活を体験しています。

中学部作業学習を通して大切にしたい力

- ・働く楽しさや達成感を味わい、仲間と一緒にやり遂げる力
- ・働くために必要な基本的な決まりやマナーを意識し、実践する力
(挨拶、返事、報告、言葉遣い、身だしなみ等)

木の工房

製品等：マグネット、木製小物



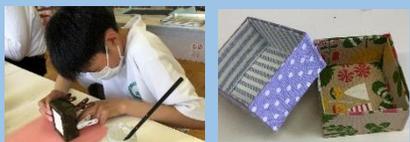
土の工房

製品等：小皿、カップ、小物等



紙の工房

製品等：小物入れ、カラフルベンチ



風の工房

製品等：油吸い取りパック



職場体験実習

中学部3年生では、生徒の実態に合わせて校外で働く体験を1日間行います。朝から帰りまで、実際の事業所での生活を体験し、卒業後や高等部での現場実習のイメージする機会にしています。



中学部 進路学習について

進路学習については、生活単元学習で行っています。

中学部では、3年間を通して「体験的な活動」を段階的に進めていきます。中学部の学習で身に付けた力、働く楽しさや勤労観を、高等部での生活や現場実習へつなげていきたいと考えます。

進路学習の主な内容

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ①自己理解に関すること | ②進路情報の収集と選択に関すること |
| ③社会見学（職場見学）に関すること | ④就業体験・実習に関すること |
| ⑤家庭・地域・職業生活に関すること | ⑥進路決定に関すること |
| ⑦関係機関に関すること | |

将来の夢や不安に向けて

- ・自分の夢、なりたい自分の発表
- ・ライフプランの作成（〇年後の自分）
- ・やりたいことができる大人になるために
- ・高等部について調べ学習
- ・高等部の先輩や職員へのインタビュー
- ・高等部作業学習の見学
- ・公共施設や事業所の見学
- ・高等部作業学習体験



中学部2年 進路学習 令和 年 月 日()

自分の夢～将来、私はこんな自分になりたい！～

自分

名前

1年後 (中3)	
2年後 (高1)	
4年後 (高3)	
6年後 (大1)	
16年後 (30歳)	

【将来を考えたときに】
勉強は？ 仕事は？ 家族は？ 将来は？ 自分が働く場所は？
などについて、自分の将来について、具体的に考えてみましょう。

【将来を想像してみよう】

地域での生活に向けて（地域貢献活動）

- ・学校周辺の清掃活動
- ・出戸浜海岸のクリーンアップ
- ・地域公民館の清掃
- ・老人施設との交流活動



【高等部】 中学部を卒業した後、高等部で引き続き職業教育が行われます。

作業学習（七つの作業班）

作業活動を学習の中心に、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。



現場実習

職場での労働体験を通して、働く習慣や働く意義、職場での決まり、職場でのコミュニケーションなどを学ぶ学習です。

職場を知る (ルール・習慣)	自分を知る (適性や課題)
職場実習のねらい	
働く力を試す 働く力を高める	働く意義を 実感する



職業

卒業後の進路に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の現実に向けて工夫する力を伸ばす学習します。



【学校見学・体験学習 お待ちしております】

秋田県立支援学校天王みどり学園

〒010-0101

秋田県潟上市天王字追分西27番地18

TEL 018-870-4611

FAX 018-870-4612

Mail midori-s@akita-pref.ed.jp

Web www.midori-s.akita-pref.ed.jp



秋田県立支援学校天王みどり学園

中学部の職業教育



中学部で目指す姿

- 適切な表現方法で伝えたり、相手の考えを受け入れたりしながら目標を共有しやり遂げる。【人間関係形成・社会形成能力】
- 集団の中で感情や行動を自己統制しながら、自分の長所を生かして活動する。【自己理解・自己管理能力】
- 手がかりをもとに自ら考え選択・決定したことの達成に向けて努力する。【課題対応能力】
- 学校生活や家庭生活上での自分の役割が分かり、係活動や手伝いなどに責任をもち継続して取り組む。【キャリアプランニング能力】